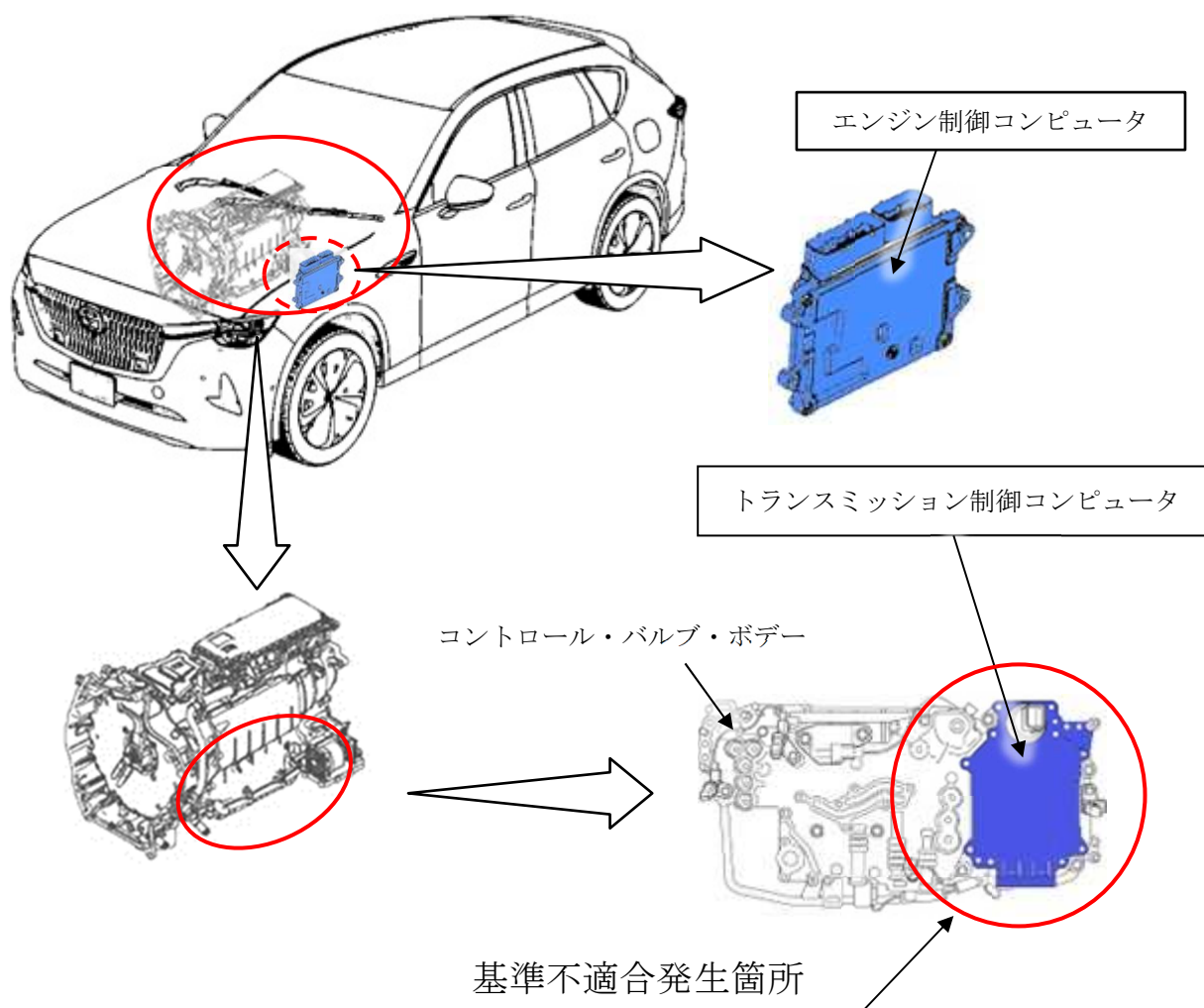


改善箇所説明図①



マイルドハイブリッド車のトランスミッション制御コンピュータにおいて、クラッチ制御が不適切なため、モータによるE V走行中に停止したエンジンを再始動する際、モータとエンジンを繋ぐクラッチの締結タイミングがずれることがある。そのため、エンジンを再始動するためのピストン停止位置からずれて再始動できないおそれがある。

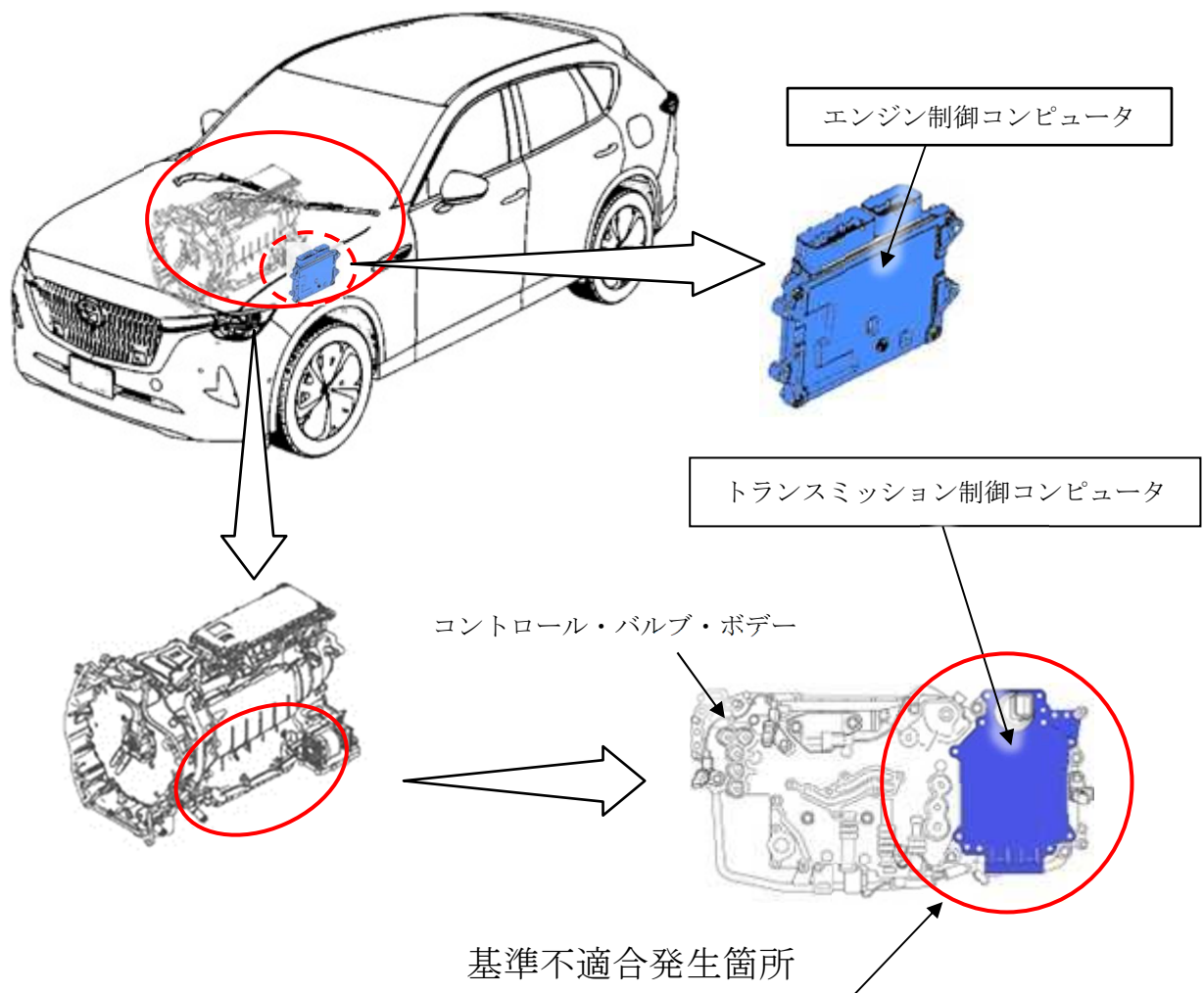
改善の内容

全車両、トランスミッション制御コンピュータとエンジン制御コンピュータの制御プログラムを対策プログラムに修正し、トランスミッションの初期学習を実施する。

識別：車台番号打刻のハイフン後5番目の数字上部に黄ペンを塗布する。

注) は、プログラムを修正する部品を示す。

改善箇所説明図②



マイルドハイブリッド車のトランスミッション制御コンピュータにおいて、クラッチ制御が不適切なため、エンジンを停止してモータによるEV走行へ切り替わった直後に、停止したエンジンが再始動する際、モータとエンジンを繋ぐクラッチの締結タイミングがずれることがある。そのため、エンジン回転が上昇せず、再始動できないおそれがある。

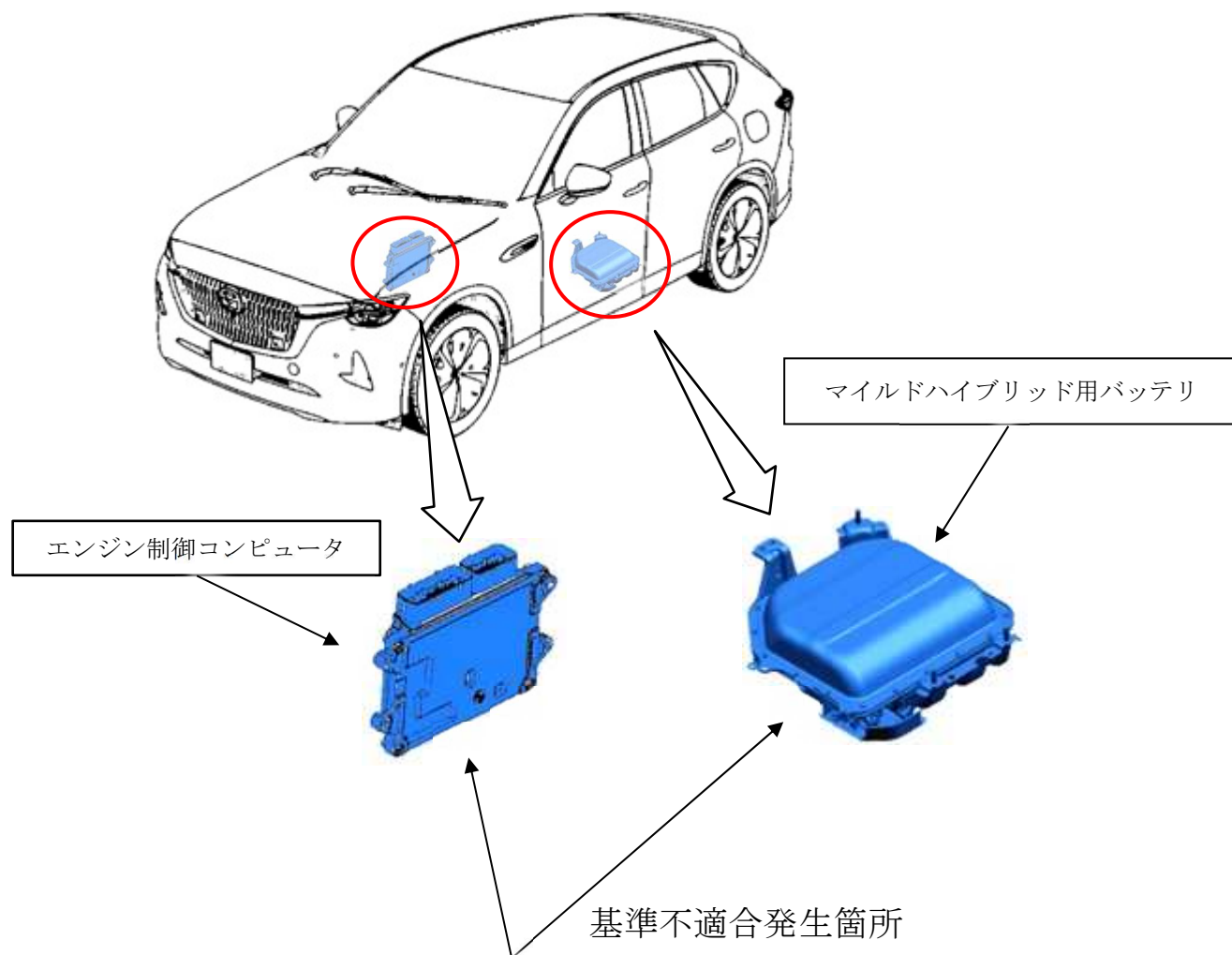
改善の内容

全車両、トランスミッション制御コンピュータとエンジン制御コンピュータの制御プログラムを対策プログラムに修正し、トランスミッションの初期学習を実施する。

識別：車台番号打刻のハイフン後5番目の数字上部に黄ペンを塗布する。

注) は、プログラムを修正する部品を示す。

改善箇所説明図③



マイルドハイブリッド車のエンジン制御コンピュータとマイルドハイブリッド用バッテリーにおいて、バッテリー制御が不適切なため、バッテリー内部のセルに電圧差が生じることがある。そのため、そのまま使用を続けると電圧差が大きくなり、エンジン始動時に故障判定してエンジン警告灯が点灯し、メータに「ハイブリッドシステム異常」のメッセージが表示され、モータアシストが停止するおそれがある。有車速アイドリングストップ時に故障判定すると、最悪の場合、エンジンが再始動できずエンストするおそれがある。

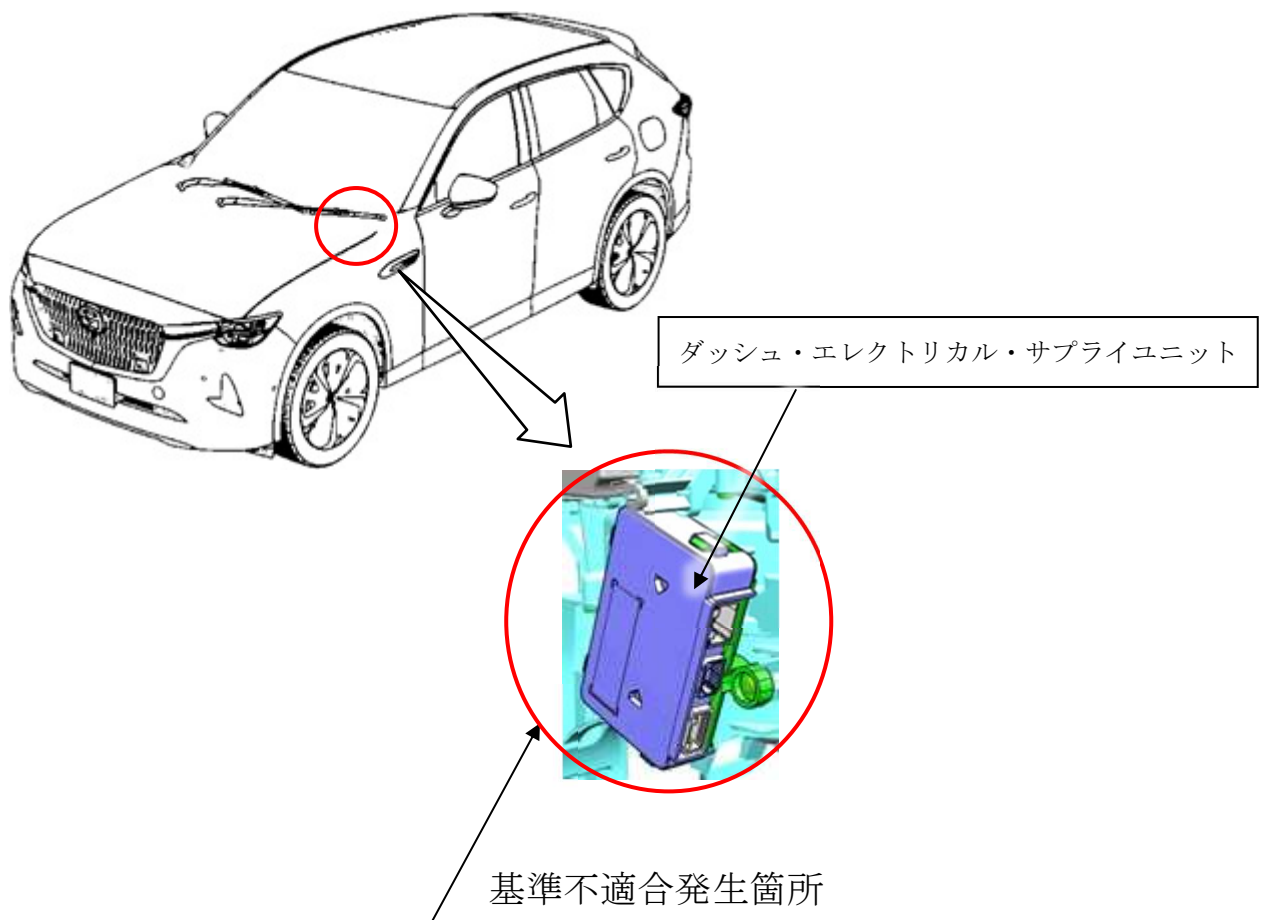
改善の内容

全車両、エンジン制御コンピュータとマイルドハイブリッド用バッテリーの制御プログラムを対策プログラムに修正する。

識別：車台番号打刻のハイフン後 5 番目の数字上部に黄ペンを塗布する。

注) は、プログラムを修正する部品を示す。

改善箇所説明図④



ダッシュ・エレクトリカル・サプライユニットにおいて、制御プログラムが不適切なため、起動時の情報処理が終了せず、正常に起動しないことがある。そのため、メータに複数の異常メッセージが表示され、空調やシートベルトリマインダー、360°ビューモニタが機能しないおそれがある。また、エンジン警告灯が点灯し、高電圧バッテリーの冷却も機能しないおそれがある。

改善の内容

全車両、ダッシュ・エレクトリカル・サプライユニットの制御プログラムを対策プログラムに修正する。

識別：車台番号打刻のハイフン後5番目の数字上部に黄ペンを塗布する。

注) は、プログラムを修正する部品を示す。